

<b>授業科目名</b>	卒業研究 (2300308)		
<b>時間割名</b>	卒業研究 (11204)		
<b>時間割担当</b>	吉村雅世 田中和奈		
<b>実施期</b>	前期	<b>単位数</b>	1 必修
<b>曜日・時限</b>	月・1~3		

### 授業の目標・概要

卒業研究として看護研究に取り組むことによって、研究の意義と研究プロセスを理解することを目的とする。まず全体像についてガイダンスし、講義によって研究の基本的事項を理解する。講義の主な内容は「研究とは何か、研究の目的、研究方法、研究の過程、文献収集と文献レビュー、データの収集と分析、研究の成果と論文の評価、研究計画書、研究倫理」等についてである。

### 学習の到達目標

1. 研究方法の意義を理解できる
2. 研究プロセスを理解できる
3. 研究に必要な文献検索ができる。
4. 文献クリティークの方法を理解し、研究の成果と論文が評価できる
5. 研究計画書を作成する方法、及び必要な情報を理解できる。
6. 研究倫理について理解し、遵守の方法を理解できる。

### 授業方法・形式

講義 演習

### 授業計画

1. 研究とは何か 研究の目的、方法
2. テーマの決定 文献のクリティーク 研究計画書の作成
3. 研究方法 量的研究 質的研究
4. 文献検索の方法
5. 文献検索の実際
6. 文献クリティークの実際
7. 研究結果の評価 結果の公表 論文構成
8. 研究倫理について

(4・5は 実際に国会図書館関西館で、文献及び文献検索の方法等を学びます)

### 成績評価の基準

以下から総合して評価する

1. 定期試験 40%
1. 講義、演習への参加状況 20%
2. レポート40%

### 準備学習・復習及び授業時間外の課題

### 履修上のアドバイス及び留意点

看護研究の方法論です。卒業研究 で研究論文を作成するために確実に方法を身に付けてください。

文献検索の実際では、国会図書館関西館へ出向き、図書館の利用の仕方だけでなく、多くの蔵書の中から必要な文献を検索し入手するまでの実際を体験します。

### 教材・教科書

看護における研究 南裕子 日本看護協会出版会 2010

### 参考書